

平成 28 年 8 月 1 日

各 位

**ダイワボウ**  
広報：06-6281-2420

## インドネシア縫製事業の再編に関するお知らせ

当社繊維事業部門における縫製事業の再編の一環として、インドネシア国において縫製子会社の生産拠点の集約を実施いたしますので、下記のとおり、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 生産拠点集約の経緯

当社の繊維事業部門において、1990年に設立したP.T. ダヤニガーメント・インドネシア(DG I)は衣料製品の縫製事業の中核生産拠点として運営してまいりましたが、2012年以降、インドネシアの経済成長に伴う急激な労働コストの上昇の影響を受け、同社の位置するジャカルタ近郊での衣料製品の生産は急速に競争力を失うこととなりました。

その一方で、当社はインドネシア国での縫製事業の需要拡大に応えるため、2011年に中部ジャワ地区に縫製子会社のP.T. ダイワボウ・ガーメント・インドネシア(DA I)を設立し、縫製事業の商品アイテムの拡充と生産能力の増強を進めました。

こうした状況のもと、DG Iの収益改善策として、DA Iへの生産の一部移管による規模の縮小均衡を進めてまいりましたが、その後も悪化の一途をたどる経営環境のもとでの同社の事業継続は困難との判断に至りました。かねてより同社の労働組合と協議を重ねてまいりましたが、本年7月末日に基本合意を得ましたので、同社の解散とDA Iへの生産拠点の集約の手続きを進めることとしました。

今後、DA IではDG Iから移管された米国向けトランクス、パジャマや日本向けのトランクス、寝装品、パジャマ、医療用コルセットなどの縫製品に、新たな商材として婦人用ショーツを加え、素材から差別化した独自性のある縫製品生産の機能強化を図るとともに、同社を基点に大和紡績香港有限公司で展開する対米向けを中心としたグローバルオペレーションを推進し、衣料製品ビジネスの拡大に取り組んでまいります。

## 2. 解散子会社の概要

- (1) 名 称 P. T. DAYANI GARMENT INDONESIA (D. G. I.)
- (2) 主な事業内容 縫製業
- (3) 設立年月日 1990年4月4日
- (4) 所在地 インドネシア国 西ジャワ州 ブカシ
- (5) 代表者 取締役社長 吉川 昌克
- (6) 資本の額 US\$ 2,400,000
- (7) 従業員数 630名 (2016年6月30日時点)
- (8) 主な株主構成 ダイワボウホールディングス株式会社 (出資比率 60.625%)  
G K B I (出資比率 20.0%)  
その他 (出資比率 19.375%)
- (9) 生産数量 約400万枚/年

### <解散の日程>

2016年11月1日 D G I 臨時株主総会 解散決議

2017年12月 清算終了 (見込み)

※既に引当金を前期に計上済みであり、当該子会社の解散による連結業績への影響につきましては、軽微であります。

## 3. 生産集約子会社の概要

- (1) 名 称 P. T. DAIWABO GARMENT INDONESIA (D. A. I.)
- (2) 主な事業内容 縫製業
- (3) 設立年月日 2011年3月21日
- (4) 所在地 インドネシア国 中部ジャワ州 プマラン
- (5) 代表者 取締役社長 萩原 勝
- (6) 資本の額 US\$ 2,000,000
- (7) 従業員数 1,061名 (2016年6月30日時点)
- (8) 主な株主構成 ダイワボウノイ株式会社 (出資比率 100.0%)
- (9) 生産数量 約780万枚/年

以上